

### 3 「学年のつながり」研究部

#### (1) 小1～中3を見通した CAN-DO リスト（教師用）

##### ア ねらい

学年ごとの「目標とする資質能力を設定した学習到達目標」

(CAN-DO リスト) を、「学期ごと」「領域ごと」に明確にして指導することで、児童の学習歴を理解したり、本時と系統性のある単元を見通したりすることが、できるようにする。

##### イ 活用方法

- ・既習表現や、習得した知識・技能を知り、それらを活用した「つながり」のある授業を行えるようにする。
- ・学期終了時ごとに、担当する児童生徒が CAN-DO を身に付けられたか確認できるようにする。

GAN-DOリスト形式による学習到達目標 (学期ごと)

上尾市立上平小学校・上平中学校

【目指す児童生徒像】

小学校	英語に親しみをもち、意欲的に言語活動に取り組むことができる児童。 実際の生活場面を想定し、リアクションやジェスチャーをしながら、熱意をもってコミュニケーションを図ることができる児童。 目的・場面・状況等に応じて、学習した表現を活用して、自信をもって自分の思いを伝え合うことができる児童。
中学校	間違いを恐れず、自分の思いや考えを即興で伝え合うことができる生徒。 実際の生活において、必要な場面や社会的な話題について、根拠や理由、例示を明らかにして、伝え合うことができる生徒。 目的・場面・状況等に応じて、自分の意見を英語で表現したり、相手の意見を聞いて考えを深めたりしながら、英語でコミュニケーションを図ることができる生徒。

【上尾市立小・中学校外国語教育における全体目標(学習到達目標)】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。

学年	学期	聞くこと	読むこと	話すこと(やりとり)	話すこと(発表)	書くこと	
1年生 修了時		体の調子や身近な好きな色や動物、果物を表す表現等に興味をもち、友達のことを進んで聞くことができる。					
2年生 修了時		既習事項を活用しながら、自分が好きな色や動物、食べ物や果物を表す表現等に興味をもち、自分の思いを伝えようとしている。					
小3	1	ゆつくり、はっきり話された、世界の挨拶や相手の感情や状態を言う表現を聞くことに慣れ親しんでいる。		表情やジェスチャーをつけて、簡単な語句や状態、基本的な表現を用いて相手に感情や状態を尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。		人前で自分の好みについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことに慣れ親しんでいる。	
	2	ゆつくり、はっきり話された、好きな食べ物やスポーツ、数や形等の言い方や、何が好きかを表す簡単な語句を聞くことに慣れ親しんでいる。		自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて欲しいものを尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。		身の回りの物の言い方について、人前で簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことに慣れ親しんでいる。	
	3	ゆつくりはっきりと話された、今までに習った簡単な語句を聞くことに慣れ親しんでいる。		クイズのヒントをもらうために、今まで習った簡単な語句や基本的な表現を用いて質問したり、質問に答えたりすることに慣れ親しんでいる。		身の回りの物の言い方について、人前で簡単な語句や基本的な表現を用いて相手にクイズを出すことに慣れ親しんでいる。	
小4	1	ゆつくりはっきりと話された、世界の挨拶や、好きな遊びを言う表現を聞くことに慣れ親しんでいる。		好きな遊びや目録について、動作を交えたり、時計を操作しながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことに慣れ親しんでいる。		好きな曜日について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことに慣れ親しんでいる。	
	2	ゆつくりはっきりと話された際に、相手が持っている物や、アルファベットを聞くことに慣れ親しんでいる。		サポートを受けて、アルファベットクイズを出したり、答えたりすることに慣れ親しんでいる。		自分のオリジナルピザについて、絵カードを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や表現を用いて話すことに慣れ親しんでいる。	
	3	ゆつくりはっきりと話された際に、場所を表す表現や、案内を表す表現、短いまとまりのある話を聞くことに慣れ親しんでいる。		自分の好きな場所について質問をし合い、伝え合ったり、読み聞かせの内容について反応したり、質問をし合ったりすることに慣れ親しんでいる。		好きな場所について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことに慣れ親しんでいる。	
小5	1	ゆつくりはっきりと話されれば、教科やスポーツ、簡単な数や大きな数、物の値段などの表現を聞き取ることができる。	視覚情報や音声を中心に、曜日を表す語句や、自分がやっていることを表す表現の意味を理解することができる。	場面や状況を考えて、自分が欲しいものの値段について質問したり、金額を計算して買いたい物を選択したり、相手とのやりとりをすることができる。	好きなスポーツや教科、習い事について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	持っている物、欲しいものとその数をたずねる簡単な表現を、語順を意識しながら書き写すことができる。	
	2	ゆつくりはっきりと話されれば、自分のできごと、でないこと、物や場所、1日の生活の様子についての表現を聞き取ることができる。	自分や他の人が、1日の生活の中で、それぞれの動作をどのくらいの頻度で行っているかを理解することができる。	物の位置や場所を示して道案内をしたり自分の誕生日や好きな日や他の人について、他人にたずねたりすることができる。	自分の1日の生活について、頻度も含めて発表したり自分や他の人のできごと、できないことを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	日付をたずねる表現やほしい物をたずねる表現を、例文を参考に書き写すことができる。	
	3	ゆつくりはっきりと話されれば、行きたい場所など日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	活字で書かれたメニューや家族関係、職業などの文字を識別し、その読み方を発音することができる。	物たずねたり、料理を注文するなど、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	自分の行きたい国やその理由、自分のあこがれの人物や関係、また職業について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	家族を紹介する表現や、あこがれの職業について、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しむ。簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	
小6	1	ゆつくりはっきりと話されれば、出身地、できごとや得意なこと、好きなもの、好きな野菜や果物を言う表現を聞き取ることができる。	視覚情報や音声を中心に、感想を表す語句や、見たいことを表す表現の意味を理解することができる。	場面や状況を考えて、出身地やできごとを含め自己紹介をしたり、見たい祭りをしたいことについて、気持ちや理由を付け加えて伝え合うことができる。	好きな食べ物について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	好きな食べ物やたずね合う簡単な表現を、語順を意識しながら書き写すことができる。	
	2	ゆつくりはっきりと話されれば、自分の町にあるもの、ないものや、そこでできごとについての表現を聞き取ることができる。	友達や家族の作成したポスターに書かれている簡単な表現や語句を理解することができる。	寝込みの思い出について、その感想も入れて伝え合ったり道案内をする場合で、行き先を伝えたり、人にたずねたりすることができる。	自分の町にあるものやないものについて、自分の気持ち(感想)を含めて発表したりこれまでの学校の行事について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	学校の行事や、そのとききことを表す表現を、例文を参考に書き写すことができる。	
	3	ゆつくりはっきりと話されれば、将来なりたいものややりたいことを表す表現を聞き取ったりALTが話すある人を紹介する短い概要を理解することができる。	身近な職業や中学でがんばりたいことについて、友達や先生が書いた文章の意味を理解することができる。	将来なりたいものややりたいこと、また自分や相手が紹介したい人について、基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	自分が中学校でがんばりたいことや入りたい部活動について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	中学校でしたいことについて表す表現や、部活動を表す語句を、例文を参考に書くことができる。	
中1	1	持ち物が壊れたをたずねたり、自分や相手の持ち物などについて伝え合ったりする対話文を、はっきりと話されれば、必要な情報を聞き取ることができる。	質問したり答えたりするために、日本語化についての会話文を読んで、要点を捉えることができる。	ハンバーガーショップで注文するために、自分が食べたものやその金額などを伝え合うことができる。	「あなたの知らない私」というテーマのスピーチを、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて伝えることができる。	「あなたの知らない私」というテーマのスピーチを、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて書くことができる。	
	2	店内放送で使う表現について、はっきりと話されれば、必要な情報を聞き取ることができる。	オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。	駅ビルの道案内で、自分が行きたい場所や行き方などを伝え合うことができる。	都会と田舎、どちらが好きかについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、理由を明らかにしながら、まとまりのある内容を話すことができる。	自分の好きな人物を伝えるために、自分の考えや気持ちや文などを用いて紹介文を書くことができる。	
	3	はっきりと話されれば、インタビューの内容について、必要な情報を聞き取ることができる。	フィンランドの様子について話すために、フィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。	相手のしていることやしたことについて、伝え合うことができる。	思い出の出来事や自分の好きなものなどを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に示しながらスピーチをすることができる。	友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な語句や文を用いて書くことができる。	
中2	1	はっきりと話されれば、天気予報について、必要な情報を聞き取ることができる。	物語について自分の考えを伝えるために、『こんごつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えたり、思ったことについて書いたりすることができる。	いろいろな場面に応じて、自分の状況や条件などについて、簡単な語句や文を用いて、電話で伝え合うことができる。	自分たちの「夢の旅行」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをすることができる。	自分の行きたい場所を紹介するために、自分の考えについて、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。	
	2	レストランで注文する時に使う表現について、必要な情報を聞き取ることができる。	トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。	自分の好きな人物について、あいづちや絡みなどを使って会話をつなげ、伝え合うことができる。	職場体験に関する英文を読んで、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	ある人物について他の人に伝えるために、その人物に関する情報や自分の考えについて、まとまりのある英文を書くことができる。	
	3	はっきりと話されれば、空港アナウンスを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	杉原千畝のつとめた行動について他の人に伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。	相手に納得してもらえようとする理由も含めて、自分の主張を伝えることができる。	この1年で得た「宝もの」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをすることができる。	自分の近況を報告するために、最近の出来事について、自分の感想などを含めながら、まとまりのある英文を書くことができる。	
中3	1	はっきりと話されれば、5W1Hなどの重要な情報について、先生の話を要点を聞き取ることができる。	戦時中の上野動物園の状況や飼育員の気持ちを理解するために、『かわいそうなぞうり』の物語を読んで、概要や飼育員たちの心情を捉えることができる。	相手に納得してもらえようように、「家と図書館」でどちらが読書に適した場所かというテーマについて、ディベートを行うことができる。	ある情報や自分の考えなどを他の人に知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて記者会見をすることができる。	ある情報や自分の考えなどを他の人に知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて書くことができる。	
	2	テバートで火災が起こった時のアナウンスを聞いて、避難経路などの必要な情報を聞き取ることができる。	マラサンの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えることができる。	相手に納得してもらえようように、「無人島にひとりだけ月暮らすことになったら何を持っていけばいいか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝え合うことができる。	ドラえもんなどの道具を伝えるとしたら、何がしたいかについて、考えたことやその理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	自分の学校を多くの人に紹介するために、学校行事や部活動について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。	
	3	はっきりと話されれば、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。	イグノーベル賞における日本人の活躍について概要を捉えることができる。	自分が出てみたい競技などについて、考えたことやその理由などを伝え合うことができる。	自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出について、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	

上尾市立上平小学校・上平中学校

【目指す児童生徒像】

小学校	英語に親しみを持ち、意欲的に言語活動に取り組みることができる児童。 実際の生活場面を想定し、リアクションやジェスチャーをしながら、熱意をもってコミュニケーションを図ることができる児童。 目的・場面・状況等に応じて、学習した表現を活用して、自信をもって自分の思いを伝え合うことができる児童。
中学校	間違いを恐れず、自分の思いや考えを即興で伝え合うことができる生徒。 実際の生活において、必要な場面や社会的な話題について、根拠や理由、例示を明らかにして、伝え合うことができる生徒。 目的・場面・状況等に応じて、自分の意見を英語で表現したり、相手の意見を聞いて考えを深めたりしながら、英語でコミュニケーションを図ることができる生徒。

【上尾市立小・中学校外国語教育における全体目標(学習到達目標)】

学年	聞くこと	読むこと	話すこと(やりとり)	話すこと(発表)	書くこと
1年生 修了時	体の調子や身近な好きな色や動物、果物を表す表現等に興味を持ち、友達の良い声や声で聞くことができる。	既習事項を活用しながら、自分が好きな色や動物、食べ物や果物を表す表現等に興味を持ち、友達の良い声や声で聞くことができる。	ア 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	ア 身の回りの物について、人前で実物などを指しながら、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができる。	
2年生 修了時	既習事項を活用しながら、自分が好きな色や動物、果物を表す表現等に興味を持ち、友達の良い声や声で聞くことができる。	ア 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 自分のことや身の回りの物について、人前で実物などを指しながら、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができる。	
3年生 修了時	ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。	ア 活字で書かれた文章を識別し、その読み方を発音することができるようにする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	
4年生 修了時	ア はっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な単語や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や基本的な表現の意味が分かるようにする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	
5年生 修了時	ウ はっきりと話されれば、日常会話の概要を捉えることができるようにする。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や基本的な表現の意味が分かるようにする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	ア 活字で書かれた文章を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
6年生 修了時	ウ はっきりと話されれば、日常会話の概要を捉えることができるようにする。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や基本的な表現の意味が分かるようにする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	イ 活字で書かれた文章を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
中1年生 修了時	ア はっきりと話されれば、日常会話の概要を捉えることができるようにする。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や基本的な表現の意味が分かるようにする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	イ 活字で書かれた文章を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
中2年生 修了時	ウ はっきりと話されれば、日常会話の概要を捉えることができるようにする。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や基本的な表現の意味が分かるようにする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	イ 活字で書かれた文章を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
中学校 卒業時	ウ はっきりと話されれば、日常会話の概要を捉えることができるようにする。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な単語や基本的な表現の意味が分かるようにする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて伝えようとする。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちを、簡単な単語や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。	イ 活字で書かれた文章を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

## (2) 小1～中3を見通した CAN-DO リスト（児童生徒用）

### ア ねらい

各学年の CAN-DO リスト（教師用）を、単元ごとに細分化し、さらに文章も簡易化して児童生徒にも理解できるようにすることで、児童生徒自らが単元ごとに自己評価できるようにしたり、指導者が学習状況を把握できるようにしたりする。

### イ 活用方法

- ・プリントを児童生徒に配布し、ノートやテキストに貼らせ、単元ごと（学期ごと）に振り返りをさせるようにする。
- ・児童のプリントを確認し、目標達成率が低い CAN-DO については、再確認したり、個別指導をしたりするようにする。

Kamihira

○ 「できた」「わかった」ことには、耳にいろをぬりましょう。  
（「はんぶんできたこと」は、はんぶんぬりましょう。）

# CAN-DO リスト



1-( )Name ( )

げんきに えいごで  
あいさつが できた。

からだをつかって、  
ようすや きもちを  
いえた。

じぶんのすきな  
いろが いえた。

えいごで じゃんけ  
んが できた。

えいごで どうぶつ  
の なまえを いえ  
た。

7月 12月  
いろいろな くのに  
ことが わかった。

フルーツをつかった  
ゲームを たのしん  
だ。

えいごで1～10の  
かずを かぞえた。

ぶんぼうぐの  
なまえが いえた。

からだのぶぶんの  
なまえで たのしく  
ゲームをした。

えいごで たべもの  
の なまえを いえ  
た。

じぶんの すきな  
ものを いうこと  
ができた。

Kamihira

○ 「できた」「分かった」ことには、耳に色をぬりましょう。（「半分できたこと」は半分ぬりましょう。）

# CAN-DO リスト



2-( )Name ( )

えい語であいさつして  
体のちょうしを  
つたえた。

えい語でよう日が  
言えた。

えい語でへやの名  
前が言えた。

すきなたべものを  
きけた。

えい語で数が言えた。

外国のことがわかった。

やさいの買い物ゲ  
ームができた。

えい語で形が言えた。

えい語でスポーツ  
が言えた。

むかし話クイズが  
できた。

えい語で自分のすき  
なものを言えた。

アルファベットでた  
のしくあそんだ。

Kamihira

○ 「できた」「分かった」ことには、耳に色をぬりましょう。（「半分できたこと」は半分ぬりましょう。）

# CAN-DO リスト



3-( )Name ( )

Hello!

世界のさまざまなあいさつが分かった。

How are you?

ジャスチャーを使って気持ちを伝えることができた。

How many?

10～20までの数字が分かった。

I like blue.

自分の好き・きらいを伝え合うことができた。

What do you like?

好き・きらいのたずね方、聞き方が分かった。

ALPHABET

ローマ字の大文字を知ることができた。

This is for you.

ほしい物をたずねたり、答えたりすることができた。

What's this?

身の回りの物のたずね方、答え方が分かった。

Who are you?

絵本のおおよその内容が分かった。

Kamihira

○ 「できた」「分かった」ことには、耳に色をぬりましょう。  
（「半分できたこと」は半分ぬりましょう。）

# CAN-DO リスト



4-( )Name ( )





Kamihira

○ 「できた」「分かった」ことには、色をぬりましょう。  
（「半分できたこと」は、半分だけぬりましょう。）

# CAN-DO リスト



5-( ) Name ( )

What sport do you like?

好きな教科やスポーツを聞いたり、言ったりできた。

What sport do you like?

大文字と小文字を読んだり、書いたりできた。

How many CDs

do you have?

物の数やねだんをたずねたり、答えたりすることができた。

What do you have

on Fridays?

時間割や習い事を伝え合い、たずね合うことができた。

What do you have

on Fridays?

教科や曜日の言葉を読んだり、書き写したりすることができた。

Where is the beach ball?

物のある位置や場所について伝え、道案内ができた。

Where is the beach ball?

物の名前や位置、場所を表す言葉を読んだり、書き写したりすることができた。

What time do you get up

on Sundays?

時刻を入れて一日の生活のことを伝え、たずね合うことができた。

Can you walk on *takeuma*?

できることやできないことを伝え、たずね合うことができた。

Can you walk on *takeuma*?

できることやできないことを、読んだり、書き写したりすることができた。

When is your birthday?

誕生日や欲しいものを、聞いたり言ったりすることができた。

When is your birthday?

ほしい物をたずねる言葉や文を、読んだり、書き写したりすることができた。

What would you like?

注文を聞いたり、注文を言ったりすることができた。

What would you like?

料理を注文するときの言葉を読んだり、書き写したりすることができた。

Where do you want to go?

自分が行きたい場所を、理由を入れて伝え、たずね合うことができた。

Where do you want to go?

行きたい場所やその理由を表す言葉を読んだり、書き写したりすることができた。

Who is your hero?

自分や他の人のヒーローがだれかについて、伝えたり、たずねたりできた。

Who is your hero?

家族や職業、またヒーローをたずねる表現を読んだり、書き写したりすることができた。

Kamihira

○ 「できた」「分かった」ことには、色をぬりましょう。  
(「半分できたこと」は、半分だけぬりましょう。)

# CAN-DO リスト



6-( )Name ( )

I'm from India.

自分の出身地を言うことが  
できた。

I'm from India.

できることやできない  
ことを答えることが  
できた。

I'm from India.

自分の得意なことを  
伝えることができた。

What vegetable do you like?

好きな食べ物について尋ねたり、  
答えたりすることができた。

What festival  
do you want to see?

見たい祭りやしたいことを  
書き写すことができた。

What festival  
do you want to see?

自分の気持ちを入れて、  
答えることができた。

I went to my grandparents' house.

前に行ったところ、見たもの、  
食べたものについて発表する  
ことができた。

I went to my grandparents' house.

過去の経験を自分の気持ちを入れて、  
伝えることができた。

We have a big park.

町の中にあるものを聞いて、  
言うことができた。

Where do you want to go?

行きたい場所を尋ねることができた。

Where do you want to go?

道案内をすることができた。

What's your best memory?

小学校生活の思い出について文を読み、書き写すことができた。

What's your best memory?

小学校生活の思い出について、その時の気持ちを伝えることができた。

What do you want to be?

将来なりたいものや、したいことについて発表することができた。

Who is this?

ある人のことを紹介したり、尋ねたりすることができた。

What club  
do you want to join?

中学校で入りたい部活動や楽しみたい行事について尋ねたり答えたりすることができた。

<English Lesson's Slogan>

Be confident.

Mistakes are wonderful.

Speak English.

Perfect ◎

Almost ○

Half △

## CAN-DO リスト

<聞くこと> ★重点目標

できるようになったこと		4月	9月	12月	3月
1	アルファベットを聞いて、どの文字かわかった。				
2	日常生活で身近な単語を聞いて、その意味を理解できた。				
3	かんたんな指示を聞いて、その意味を理解し、行動できた。 (Stand up. / Close your books. など)				
4	日常生活で必要な情報(数字、日付、曜日、季節、値段など)を聞き取ることができた。				
5	身近な話題(趣味、部活動など)についての話を聞いて、理解できた。				
6	身の回りのこと(家族、学校生活、地域など)について、必要な情報を聞き取ることができた。				
7	公共の場(学校、店、駅、空港など)のアナウンス、天気予報について、必要な情報を聞き取り、行動できた。				
8	買い物、食事、道案内、電話などの場面で、必要な情報を聞き取り、行動できた。				
9	視覚情報(絵や写真、画像、実物など)を使って話されている内容を聞いて、理解できた。				
10	単語がつながって発音されても、その意味を理解できた。(Come in. 「カミン」のように聞こえるなど)				
11	先生の説明や話、友だちの発表を聞いて、うなづくなどして反応できた。				
12	先生の説明や話、友だちの発表について、内容を推測しながら聞くことができた。				
13	先生の説明や話、友だちの発表について、必要な情報(人物、時、場所、行動、気持ち、理由など)を聞き取ることができた。				

<読むこと> ★重点目標

できるようになったこと		4月	9月	12月	3月
1	アルファベットの大文字と小文字を読むことができた。				
2	日常生活の身近な単語を読んで、理解できた。 (dog / eat / happy など)				

3	日常生活の身近な語句を読んで、理解できた。 (get up / in the morning / at school など)				
4	日常生活の身近なことを表す文を読んで、理解できた。 (I play baseball every day. など)				
5	英和辞書を引いて、目的の語を見つけることができた。				
6	絵がある短い話や対話文を読んで、理解することができた。				
7	メニュー、手紙、Eメール、予定表、ポスターなどに書かれている情報を 読み取ることができた。				
8	身近な話題(趣味、スポーツ、部活動など)に関する話を読んで、絵や 写真を参考にしながら内容が理解できた。				
9	身近な話題(家族、学校生活、地域など)に関する話について、キーワ ードを読みとり、情報を整理することができた。				
10	社会的な話題(外国の文化、国際協力、社会問題など)に関する話につ いて、要点を読み取り、その内容を英語で表現できた。				
11	かんたんな文を、意味のまとまりを意識しながら音読できた。				
12	教科書の文章をなめらかに音読できた。				
13	文章の内容を考えながら、必要な間をとったり、抑揚をつけたり、感情 を込めたり、ジェスチャーをつけながら音読できた。				
14	初めて見る文章でも、意味を考えながらだいたい音読できた。				

〈話すこと(やりとり)〉 ★重点目標

できるようになったこと		4月	9月	12月	3月
1	あいさつを交わすことができた。				
2	お礼を言ったり、あやまったりできた。				
3	身近な話題(趣味、部活動など)について、質問したり、答えたりでき た。				
4	身近な話題について、5W1Hなどで始まる質問をしたり、答えたりで きた。				
5	買い物、食事、道案内、電話などの場面で、やりとりができた。				
6	友だちの発表を聞いて、質問やコメントができた。				

〈話すこと(発表)〉 ★重点目標

できるようになったこと		4月	9月	12月	3月
1	日常生活に必要な情報(数字、日付、曜日、季節、値段など)を話すこ とができた。				
2	自己紹介や人物紹介ができた。				
3	「導入—展開—まとめ」の構成を意識して、発表できた。				
4	アイデアを整理し、それをもとに説明できた。				
5	絵や写真の内容を説明したり、それをもとにして本文の内容が再現で きた。				
6	写真や絵などを用いて、ジェスチャーをまじえながらスピーチができ				

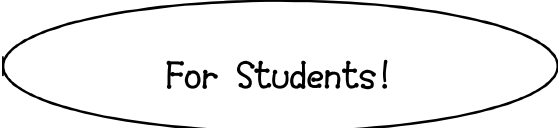
	た。				
7	自分の意見を、理由とともに話すことができた。				

〈書くこと〉 ★重点目標

できるようになったこと		4月	9月	12月	3月
1	アルファベットの大文字と小文字を書くことができた。				
2	英語の書き方のきまりに合わせて、正しく文を書くことができた。				
3	黒板に書かれた文や、教科書の文などを、正しく書き写すことができた。				
4	重要な単語（太字で示された単語など）を正しく書くことができた。				
★					
5	語句を並べて、短いメモを書くことができた。				
6	身近な話題（自己紹介、家族、学校生活、日常生活など）について、簡単な語句や表現を使って書くことができた。				
7	身近な話題（自己紹介、家族、学校生活、日常生活など）について、まとまりのある英文を書くことができた。				
8	文と文を and , but , because などをつなぎ、かんたんな語句や文を使って、まとまりのある文章を書くことができた。				
9	教科書の英文やモデルの文章を参考にしながら、スピーチの原稿を書くことができた。				
10	メモを作成し、その内容を整理し、それをもとにまとまりのある文章を書くことができた。				
11	絵はがきやメール文を書くことができた。				

〈使えるようになったかな〉

できるようになったこと		理解した	話せる	書ける
1	アルファベットの大文字・小文字			
2	am is are			
3	一般動詞 do don' t			
4	Can can' t			
5	What～？			
6	When～？			
7	This That it			
8	三人称単数現在形			
9	Which～？			
10	Who～？			
11	Why～？ Because～.			
12	現在進行形			
13	一般動詞過去形 -ed			
14	不規則に変化する過去形			
15	want to ～			



Class \_\_\_\_ No. \_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

<English Lesson's Slogan>  
 Be confident.  
 Mistakes are wonderful.  
 Speak English.

Perfect ◎  
 Almost ○  
 Half △

## CAN-DO リスト

### <聞くこと> ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	日常生活で身近な英語を聞いて、その意味を理解できた。				
2	身の回りのこと（家族、学校生活、地域など）について、必要な情報を聞きとることができた。				
3	公共の場（学校、店、駅、空港など）のアナウンス、天気予報について、必要な情報を聞き取ることができた。				
4	買い物、食事、道案内、電話などの場面で、必要な情報を聞き取り、行動できた。				
5	視覚情報（絵や写真、画像、実物など）を使って話されている内容を聞いて、理解できた。				
6	単語がつながって発音されても、その意味を理解できた。（Come in, 「カミン」のように聞こえるなど）				
7	先生の説明や話、友だちの発表を聞き、うなずくなどして反応できた。				
8	先生の説明や話、友だちの発表について、内容を推測しながら聞くことができた。				
9	先生の説明や話、友だちの発表について、必要な情報（人物、時、場所、行動、気持ち、理由など）を聞き取ることができた。				

### <読むこと> ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	日常生活で身近な英語を読んで、その意味を理解できた。				
2	日常生活の身近な語句を読んで、理解できた。				
3	英和辞書を引いて、目的の語を見つけることができた。				
4	絵がある短い話や対話文を読んで、理解することができた。				
5	メニュー、手紙、Eメール、予定表、ポスターなどに書かれている情報を読み取ることができた。				
6	身近な話題（家族、学校生活、地域など）に関する話について、キーワードを読み取り、情報を整理することができた。				
7	社会的な話題（外国の文化、国際協力、社会問題など）に関する話につ				



	いて、要点を読み取り、その内容を英語で表現できた。				
8	絵や写真などを参考にしながら、まとまりのある文章を読んで、その要				
★	点や必要な情報が理解できた。				
9	日本語の注や説明を参考にしながら、読み物を読んで理解できた。				
10	かんたんな文を、意味のまとまりを意識しながら音読できた。				
11	教科書の文章をなめらかに音読できた。				
★					
12	文章の内容を考えながら、必要な間をとったり、抑揚をつけたり、感情を込めたり、ジェスチャーをつけながら音読できた。				
13	初めて見る文章でも、意味を考えながらだいたい音読できた。				

〈話すこと（やりとり）〉 ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	身近な話題（趣味、部活動など）について、質問したり、答えたりできた。				
2	買い物、食事、道案内、電話などの場面で、やりとりができた。				
★					
3	相手の予定を聞いたり、自分の予定を説明したりできた。				
4	頼みごとをしたり、引き受けたり、断ったりできた。				
5	友だちの発表を聞いて、質問やコメントができた。				
★					
6	ディベートやディスカッションで、相手の意見を踏まえたとうえで、自分の意見を述べるのができた。				

〈話すこと（発表）〉 ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	「導入—展開—まとめ」の構成を意識して、発表できた。				
2	アイデアを整理し、それをもとに説明できた。				
3	絵や写真の内容を説明したり、それをもとにして本文の内容が再現できた。				
★					
4	写真や絵などを用いて、ジェスチャーを交えながらスピーチができた。				
★					
5	グループでプレゼンテーションができた。				
6	自分の意見を、理由とともに話すことができた。				

〈書くこと〉 ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	英語の書き方の決まりに合わせて、正しく文を書くことができた。				
2	黒板に書かれた文や、教科書の文などを、正しく書き写すことができた。				
3	重要な単語（太字で示された単語など）を正しく書くことができた。				
4	語句を並べて、短いメモを書くことができた。				

5	身近な話題（自己紹介、家族、学校生活、日常生活など）について、簡単な語句や表現を使って書くことができた。				
6	身近な話題（自己紹介、家族、学校生活、日常生活など）について、まとまりのある英文を書くことができた。				
7	文と文を and , but , because などをつなぎ、かんたんな語句や文を使って、まとまりのある文章を書くことができた。				
8	教科書の英文やモデルの文章を参考にしながら、スピーチの原稿を書くことができた。				
9	メモを作成し、その内容を整理し、それをもとにまとまりのある文章を書くことができた。				
10	絵はがきやメール文を書くことができた。				
11	聞いたり読んだりした内容を、要約して書くことができた。				
12	社会的な話題（外交の文化、国際理解、社会問題など）について、聞いたり読んだりした内容に関して感じたことや考えたこと、その理由を書くことができた。				

### く使えるようになったかな

	できるようになったこと	理解した	話せる	書ける
1	未来表現 be going to ~ / will ~			
2	接続詞 when / If / I think that			
3	義務・命令 must			
4	必要性・義務 have to			
5	不定詞 to 動詞の原形 ①～すること			
6	②～するために			
7	③～するための			
8	動名詞 enjoy/finish～ing ~ing is ○○			
9	比較級 △△er than ... / more △△ than			
10	最上級 the △△est of/in ... /the most △△			
11	程度が同じくらい as ○○ as ...			
12	疑問詞 to 動・原 how/what/when/where to do			
13	～に見える look 形容詞 ～になる get 形容詞 / become 名詞・形容詞			
14	give/buy/tell/send/show 人 もの			
15	受け身			
16	現在完了 ①完了 just already yet			
17	②経験 before ever never once...			
18	③継続 since for			
19	現在完了進行形 have been 動詞 ing			

<English Lesson's Slogan>  
 Be confident.  
 Mistakes are wonderful.  
 Speak English.

Perfect ◎  
 Almost ○  
 Half △

## CAN-DO リスト

### <聞くこと> ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	日常生活で身近な英語を聞いて、その意味を理解できた。				
2	身の回りのこと（家族、学校生活、地域など）について、必要な情報を聞きとることができた。				
3	公共の場（学校、店、駅、空港など）のアナウンス、天気予報について、必要な情報を聞きとることができた。				
4	視覚情報（絵や写真、画像、実物など）を使って話されている内容を聞いて、理解できた。				
5	単語がつながって発音されても、その意味を理解できた。（Come in, 「カミン」のように聞こえるなど）				
6	先生の説明や話、友だちの発表を聞いて、うなずくなどして反応できた。				
7	先生の説明や話、友だちの発表について、内容を推測しながら聞くことができた。				
8	先生の説明や話、友だちの発表について、必要な情報（人物、時、場所、★ 行動、気持ち、理由など）を聞き取ることができた。				

### <読むこと> ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	日常生活で身近な英語を読んで、その意味を理解できた。				
2	日常生活の身近な語句を読んで、理解できた。				
3	英和辞書を引いて、目的の語を見つけることができた。				
4	絵がある短い話や対話文を読んで、理解することができた。				
5	身近な話題（家族、学校生活、地域など）に関する話について、キーワードを読みとり、情報を整理することができた。				
6	社会的な話題（外国の文化、国際協力、社会問題など）に関する話について、★ 要点を読みとり、その内容を英語で表現できた。				
7	絵や写真などを参考にしながら、まとまりのある文章を読んで、その要点や必要な情報が理解できた。				
8	日本語の注や説明を参考にしながら、読み物を読んで理解できた。				

9	かんたんな文を、意味のまとまりを意識しながら音読できた。				
10	教科書の文章をなめらかに音読できた。				
11	文章の内容を考えながら、必要な間をとったり、抑揚をつけたり、感情を込めたり、ジェスチャーをつけながら音読できた。				
12	初めて見る文章でも、意味を考えながらだいたい音読できた。				

〈話すこと（やりとり）〉 ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	身近な話題（趣味、部活動など）について、質問したり、答えたりできた。				
2	買い物、食事、道案内、電話などの場面で、やりとりができた。				
3	頼みごとをしたり、引き受けたり、断ったりできた。				
4	友だちの発表を聞いて、質問やコメントができた。				
5	ディベートやディスカッションで、相手の意見を踏まえたくえて、自分の意見を述べるのができた。				

〈話すこと（発表）〉 ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	「導入—展開—まとめ」の構成を意識して、発表できた。				
2	アイデアを整理し、それをもとに説明できた。				
3	絵や写真の内容を説明したり、それをもとにして本文の内容が再現できた。				
4	写真や絵などを用いて、ジェスチャーを交えながらスピーチができた。				
5	グループでプレゼンテーションができた。				
6	自分の意見を、理由とともに話すことができた。				

〈書くこと〉 ★重点目標

	できるようになったこと	4月	9月	12月	3月
1	英語の書き方のきまりに合わせて、正しく文を書くことができた。				
2	黒板に書かれた文や、教科書の文などを、正しく書き写すことができた。				
3	重要な単語（太字で示された単語など）を正しく書くことができた。				
4	語句を並べて、短いメモを書くことができた。				
5	身近な話題（自己紹介、家族、学校生活、日常生活など）について、簡単な語句や表現を使って書くことができた。				
6	身近な話題（自己紹介、家族、学校生活、日常生活など）について、まとまりのある英文を書くことができた。				
7	文と文を and , but , because などをつなぎ、かんたんな語句や文を使って、まとまりのある文章を書くことができた。				
8	教科書の英文やモデルの文章を参考にしながら、スピーチの原稿を書				

	くことができた。				
9	聞いたり読んだりした内容を、要約して書くことができた。				
10 ★	社会的な話題（外交の文化、国際理解、社会問題など）について、聞いたり読んだりした内容に関して感じたことや考えたこと、その理由を書くことができた。				

く使えるようになったかな

	できるようになったこと	理解した	話せる	書ける
1	tell(ask want) 人 to 動詞の原形			
2	It for to			
3	I'm afraid that			
4	間接疑問文			
5	主語＋動詞＋人＋that			
6	call(name) AB			
7	make AB			
8	使役動詞 (let make)			
9	現在分詞 (過去分詞) 後置修飾			
10	関係代名詞 主格 who which that			
11	関係代名詞 目的格 which that 省略			
12	仮定法			



上尾市立上平小学校  
上尾市立上平中学校

